

キャンドルサービス で 楽しいつどいを

冬休み、クリスマスに備えて、中央公民館でキャンドルサービスの講習会が開かれました。

この講習会は各地区の子ども会指導者を育てようと、今年五月から始められ、これまで



なで楽しめるゲームを楽しく習いました。受講者は「子どもたちを楽しませてやるぞ」と大はりきり。

キャンドルとはロウソクであり、サービスは礼拝。もとはキリストの降誕を祝して行われる燭火礼拝のことですが最近では宗教的な意味は抜きにして、子ども会や若者の集いによく行われています。

普通に行われるキャンドルサービスは「キャンドルの集い」「キャンドルセレモニー」と呼ぶのが正しい。

キャンドルセレモニーは定まった型はありませんが、大きな火を囲むキャンディファイヤーに比べて小さな火をみんなに分け与え、ロウソクが周囲を明るくすることに意味があります。「火」によって自己をみつめ、お互いの連帯感、協力を体験させる一つの場とするのがセレモニーといえます。

キャンドルセレモニーのコツは終り方が大事です。プログラムが終了して電灯がつけられても、みんなが手に持ったロウソクを「フーツ」と吹き消すことは禁物です。ロウソクの火もちに感じ、静かに歌を歌いながら点火をした時と同じように順番に消して行くか、中央の台に一人づつがロウソクを立てて順番に消すとふん囲気が盛り上がりま

中央公民館で開かれたキャンドルサービスの講習会

■ 年末の窓口事務

28日午前中まで

年末の市役所窓口事務は二十八日午前中までです。印鑑証明などいるかたは早目におねがいします。

■ し尿の収集

十二月三十日まで収集しますが、毎年年末は混雑しますから、年内の汲み取りを希望されるかたは、十二月二十日ごろまでに業者(山口衛生協会・二一七四六、山口衛生事務所・二一五三七)に申し込んでください。

なお、最近汲み取りについて、いろいろ苦情もあります。業者側の希望もあり、料金支払いの際は必ず領収書を受取ってください。不審な点については早く直接業者にご連絡ください。

■ ごみの収集

・年末 二十八日まで
・年始 一月六日から

お正月を中心に一週間収集しません。この間のごみは六日以降の収集日にお出しください。

なお、直接持ち込まれるかたは十二月三十一日午前中までに、一般ごみは大内清掃工場に、ガレキ等の不燃物は木戸山の埋立地におねがいします。

鴻の峰で 初日の出を

健康つくりと、初日の出を鴻の峰山頂で迎え、すがすがしい新春を門出をねがって、次のように新春体力つくりあるけあるけ大会を開きます。多数ご参加ください。

- ・日時 一月一日
- ・集合 市民会館広場に午前五時三十分
- ・コース 午前五時四十分出発(徒歩)―白石―糸米―木戸神社―鴻の峰林道―山頂。到着七時。日の出は七時二十分ごろ、全コース六時。山頂で解散。

一般市民どなたでもどうぞ。懐中電灯、タオル持参。歩きやすい服装で参加のこと。雨天(積雪)中止。

九州三社初詣

―市営バス

- ・とき 一月六日
- ・募集人員 三百人(満員になりしだい締切ります)
- ・会費 四千二百五十円
- ・コース 市民会館(集合七時、七時三十分出発)―中国自動車道―関門大橋―大宰府天満宮(昼食)―宮崎宮―宮地嶽神社―北九州道路―中国自動車道―山口帰着(十八時)

12月市議会定例会開く

水道、バス・料金を改正

一般会計補正に二億七千万円

十二月市議会定例会が、十二月四日に開かれ、七日までの十四日間の会期で開かれています。今議会に上程された議案は二億七千万円の一般会計補正予算案のほか、水道料金、市営バス運賃の改定案など三十三議案です。

なお、一般職の職員給与改定、特別職の職員の報酬等の改定については、会期最終日に提案される予定であります。兼行市長は議案の説明に先立ち、別稿のように市政の概況について報告しました。

一般会計への二億七千七百七十万円の追加で、一般会計の予算総額は八十八億三千八百四十万円となります。歳入は国や県支出金、繰越金、財産収入、市債

などによるものがおもなもので、今回の補正は老人や身障者、児童関係福祉費、生活保護費等の民生費、じん芥処理関係費、

街路事業費、改良住宅建設事業費、市民球場整備費、学校用地取得造成費(二島中、良城小)の追加が主なものです。このほか予算関係では、国民健康保険や、下水道事業、特別林野などの特別会計の補正予算と水道事業会計の補正予算です。

条例関係が九件ありますが、主なものは水道料金と市営バス料金の改定があります。水道料金は四十七年五月に四七割の引上げをしていますが、その後、象頭山の山くずれによる特別出費、四十八年下半年か

することにしております。つぎに宮野荒谷の採石公害については、これまでに市および宮野財産区から再三にわたり地元業者に對し公害防止対策を講ずるよう勧告してまいりましたが、

らの石油危機に端を発した建設資材の高騰や、最近の物件費の高騰などで、本年度決算で一億四千万円の累積欠損金が見込まれ、今回の料金改定となったものです。引上げ額は平均五割です。五十年二月から実施の予定です。

市営バスについても物件費、人件費の増加により経営を圧迫しており、平均一八・八割の料金引上げを予定しています。一割当りの現行基準賃率十一円二十銭を十三円三十銭とし、均一運賃は五十円を六十円に予定しています。小郡一山口間では現行の百八十円を二百二十円といたします。実施日は未定です。

また、老人憩の家「寿泉荘」の入浴が、現在「五人以上の団体による」となっていますが、個人でも利用できるように条例改正することになっています。

四十九年産米の作況ですが前半に雨量が多く、そのうえいもち病の発生などで一時は憂慮される状態でありましたが、後半天候に恵まれ、作況指数で百五割と全国平均をやや上回る収穫が予想されています。

山陽新幹線の開通にともなう騒音公害については、去る十一月三十日から、今月十一日まで七か所において運転速度百六十キロで騒音の測定を実施中でありま。



兼行市長、市政概況を報告

が記録され、国鉄基準の八十ホーンを超える部分もみられました。国鉄側と協議し、今後の騒音防止対策を協議検討

するものと思っております。今後とも公害防止には万全を期したいと思っております。国家公務員の給与改定法案

については、人事院の勧告にもとづき、近く開かれる臨時国会に提案される見込みですが、本市一般職の職員についても、国家公務員に準じて改定するよう準備をすすめています。本会期中に給与改定案を追加提案する予定です。

なお、特別職の職員の報酬等の改定については、去る十一月十五日に山口市特別職報酬等審議会を開き、改定額および実施時期等について諮問していただきましたところ、昨日答申を得ましたので、これを尊重して報酬等の改定を追加提案したいと思っております。

'74 やまぐち



街にジングルベルの鐘の音が流れ、異常な物価高にクモノ不足といった、かつてない厳しい状況の下で明けた昭和四十九年もあつたか。一年の足跡をひらいてみました。(カット写真は歳末売出し中の商店街。)

- 1月 ▽公共下水道水管 窓口オープン(1日) ▽埋設工事始まる(今井町) ▽山口都市計画駐車場整備地区 さまる(市中心部の百四十六号)
- 2月 ▽老人憩いの家「寿泉荘」オープン
- 3月 ▽モノ不足に狂乱物価のもと、市内の中小企業者による「経済危機突破中小企業者大会」開かれる(七日) ▽山大教育学部跡地の買収交渉まとまる(21日)
- 4月 ▽交通安全市民のつどいを開く(1日) ▽小鯖(ひいらぎ)に撰津板紙の進出さまる(6日) ▽新年度予算さまる(一般会計七十八億二千万円(27日))
- 5月 仁保生活改善センター完成(1日) ▽山口市が「文化財愛護モデル地区」に指定される ▽平川地区でジャテリや発生(10日) 湯田地区

「老人憩の家「寿泉荘」



にひろがり一週間で二十六人が隔離された▽山陽自動車道徳山一山口間(三一・六キロ)のルートさまる(18日) ▽早間田交差点で大型トラックと乗用車が衝突、二名死亡。山口市の一月からの死者は十七名となり早くも昨年一年間の死者を上回る▽山口署が交通事故死者率全国一の汚名返



悲しい交通事故死者率全国一

ろうあ者に、手話
で相談に応じます

■ 今月から月1回 ■

手話通訳者により、ろうあ者に福祉関係の相談や指導のほか市政全般についての相談に応ずる「手話通訳者派遣事業」を12月19日から開始します。

この事業は山口県がろうあ者への福祉対策の一つとして、山口県ろうあ福祉協会に手話通訳者の派遣を委託して、今年10月にスタートした事業です。

市では、12月19日(木)を第1回として、毎月第三木曜日の12時30分から3時まで相談に応じます。

場所は山口市役所第1会議室(3階)相談は無料です。

相談の内容により担当する市職員が山口手話友の会(会長綾城明美さん、11人)のみなさんの手話通訳により相談に応じます。お気軽にご相談してください。なお、この事業のお世話をするのは、市福祉課福祉係です。

12月31日現在で

工業統計調査を実施

12月31日現在で、昭和49年工業統計調査が全国一っせいに終わります。

この調査は、わが国の製造業の姿や、製造活動の状況を明らかにし、工業政策の基本となるものです。製造業の事業所はもれなく調査員が伺いますから、ご協力をおねがいします。

12月分の政府配給米

12月分の山口市購入割当数量は497.650kg(精米)。政府配給米の新古米の割合は、新米60%、古米40%です。

土地は限られたたいせつな資源

国土利用計画法
近く施行



蚕食される農地。放置されたままの遊休地。家を建てるにも農業規模拡大にも高すぎる「土地」。庶民のウラミツラミが渦巻く「土地」。も、空から眺めると緑のシユータンの中に、赤や青の屋根が点在していかにも美しい。(太歳付近)

■ 地価の安定と国土の計画的な利用
地価の安定と、国土の計画的な利用をはかる土地対策の要となる国土利用計画法が、十二月二十日ごろ施行される予定です。

- 1 高い立場から国土の計画的な利用を図るため、土地の使い方の混乱を防ぎ、正しく望ましい土地利用をすすめるものとなる土地利用基本計画を定める。
- 2 地価の値上りの防止と正しく望ましい利用を図るため、土地の取引を制限する。
- 3 遊んでいる土地を公共福祉優先の立場から積極的に活用するための手続きを定めた。

市では企画課に土地対策係を設け、国土利用計画法の施行に備え準備をすすめています。なお、山口市で四十六年から今年十一月末までに一ha以上の土地の移動のあったのは四十二件。その内訳は住宅用地として二十件、工場用地十件、レジャー用地五件、その他七件。

74 やまぐち

8月 市役所の執務時間が四時三十五分までとなる(1日)▽山口衛生施設組合清掃工場が完成、火入れ式を行う(1日)▽小郡公民館で超特急小郡駅(仮称)停車促進協議会を開く(20日)▽小郡駅(仮称)にひかり停車がきま(東京―博多間に速いひかり上下各四本ほか)

9月 宮野江良に「原爆死没者の碑」が完成(6日)▽維新百年公園で「青空天国」

上・中国自動車道開通式・下 人気上々の市内定期観光バス

11月 テレホンサービスを開始(1日)▽秋の叙勲で兼行市長が勲三等を受章(3日)▽市議会臨時会で市庁舎の山大教育字部跡移転事業計画をきめる(5日)▽四十九年市表彰で六十三人十九団体を表彰(22日)

上に「非常事態」を宣言(29日) 6月 交通事故撲滅決起大会開く(南部13日北部18日)▽県立女子短大が県立山口女子大として、五十年四月開学がきまる(19日) 7月 市民会館で「新山口駅促進決起大会」開かれる(2日)▽参議院議員通常選挙行われる(7日)▽平川福良に第四水源池が完成(11日)

この広場が開かれる(15日)▽山陽新幹線の駅名が、「小郡」にきまる。ひかりの停車とともに四十三年六月以来の懸案に終止符を打つ(17日) 10月 市内定期観光バスの運行を開始(10日)人気上々のすべり出し▽セイタカアワダチソウの撲滅キャンペーンを実施(10日)▽日本青年会



年末・防犯、交通事故防止 につとめましょう

年末には、いろいろな事件、事故が多くなります。

いつでもあなたもねらわれているかも知れませんが、隣近所お互いに力を合わせて防犯につとめ、明るい年を迎えましょう。

●我が家の防犯診断をしよう
●出入口や窓の戸締り、カギの弱いところはしないでしょわか
●防犯ベルや門灯などが切れてはいないですか。
●もう一度点検してみましよう。

●のさばらぬ暴力
このくらいのことだから、自分さえこらえておけば……が暴力をのさばらせることになります。どんな小さなことでも警察に届けましよう

●刃物などを安全に保管しよう
刃物や銃、火薬、毒劇物、ガソリンなどは安全な場所に保管を、また不必要な刃物は、持ち歩かない持たせないようにしましよう。

●少年を非行から守ろう
年末は買物や年越しの準備などで忙しい、つい子どもを放任しがちですがつとめて親子の会



年末になると多くなる犯罪や事故防止に目を光らせる、山口署の歳末警戒特別警ら隊（久保小路で）

●交通安全防止を心がけよう
交通事故死者率は依然全国一（ワースト1）の山口市です。

年末、年始は貨物の輸送や、帰省客などで車輛の往来が多くなります。運転車も歩行者も充分注意しましよう。

●運転者は……飲酒の機会が多くなります。飲んだら自動車のキーを持たないこととす。忙しいからとスピード運転や、過労運転は禁物です。

話をもつようにしましよう。危ない遊び不良行為を見かけたら一声をー。

●歩行者は……すこし遠回りでも横断歩道や陸橋を渡りましよう。

交通規制 旧鰐石橋北側

旧鰐石橋北側角から山口線踏切りを経て久重氏宅前の交差点まで午前五時から二十四時まで一方通行（北進だけ・軽車両を除く）となります。

●年末までに標識が設置されます。

●訂正 十二月一日号市報二ページの四十九年度市表彰記事で、自治功労者の和田喜志人さんと、永年勤続職員の中屋正一さんのお名前が間違っていました。おわびして訂正いたします。

新・民生（児童）委員

山口市長 兼行恵雄
山口市長 兼行恵雄
時間はいずれも七時十分
十時三十分から
テレビ山口から

十二月十八日放送
「今年の交通事故死多
発をふり返って」
市公害交通課長近本成恭
市交通指導員 布谷 宏
一月一日放送
「新春対談」
テレビ山口報道制作局長
吉田 聖

- 大殿 東滝・浅原美橋、西滝
- 別府二章、道祖町・山本八重子、下後河原・廣中富子、堂の前・上山宮子、白石 西惣太夫・原田喜美子、竜王・野田智子、鰐石・角戸鈴子、東糸米・田中桂、西糸米・広田富美子、下清水・久保田賢一
- 湯田 十王町上・田中義人、前町上・杉山末彦、前町下・田中萬亀太、杉下市・田中イネコ、元町上・梅本英子、元町下・元町西・菊山洋子、元町中・阿川国政、熊野
- 高橋衛、西朝倉・吉光安治、藤井忠一、朝倉中央通・武村良子
- 仁保 井開田西・高野東
- 高野西・山根美智子一貫野
- 岡宗信、東園・深野・栗林富久子
- 小鯖 十・十一区・熊崎歳雄、十四・十五・十六・十七区・徳本他人
- 大内 大道

劇団民芸公演

赤ひげ

出演・宇野重吉、大滝秀治、米倉斉加年
日色ともえ、今出川西紀、三好久子ほか

1月23日 午前6時30分開演

市民会館大ホール

●入場料 A席 2000円、B席 1800円
C席 1500円（全席指定）

市教育委員会、やまぐち市民文化の会主催

●新有権者の感想文募集 最近の選挙において、あるいは「成人の日」を迎え、新有権者または社会人として国政や地方自治への参加について自分自身で経験し、もしくは考えたり感じたこと。字数は400字原稿用紙4枚以内、応募資格は昭和29年1月1日から30年12月31日までの間に生まれたもの。50年1月31日までに山口県選挙管理委員会（滝町1-1）へ提出。応募原稿には住所、氏名、性別生年月日、職業を明記。作品は未発表のもの。地方審査の後中央審査を行う。自治省、財団法人明るい選挙推進協議会主催。くわしいことは市選挙管理委員会へ

●雇用促進融資の募集 5月から募集を実施していますが、まだ貸付源資に余裕があります。融資を希望されるかたは県庁失業保険課へご相談ください。この融資は労働者住宅、福祉施設職業訓練施設整備などへ融資されるものです。

●センター人形クラブ（市福祉センター）50年1月から2月まで毎週第1、第3月曜日の午後1時から、募集人員20名会費月300円、講師は豊田とよ子氏、12月25日まで福祉センターへ申込みください。

●老人ホーム改築寄付金▷前町兼行恵雄氏20万円（叙勲祝に際して）合計78万円▷朝倉町飛田久氏1,500円（合計4,500円）▷山口信用金庫役員一同22,600円